



ウインドウスイッチ交換時のお願い！

この度は、NAP製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
パワーウインドウスイッチは電子部品です。
下記の注意事項をご参考に交換下さいますようお願いいたします。

注1

レギュレーター(本体・スライドピース)の点検。

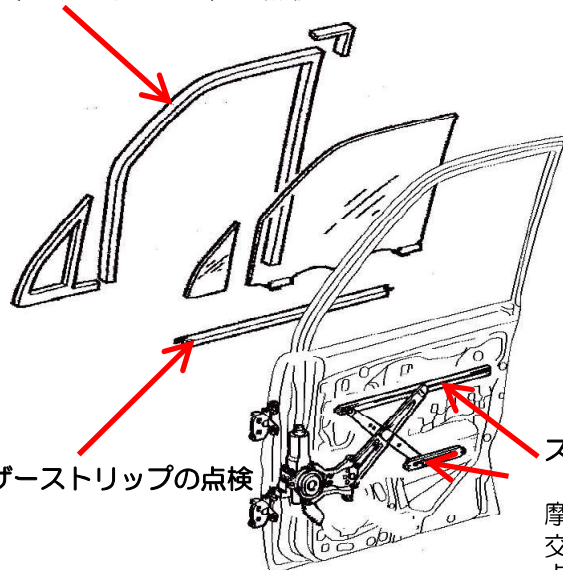
レギュレーターが歪んでいたり、スライドピースが偏摩耗していると、窓の開閉作動の動きが悪くなります。特に、樹脂・プラスチックパーツの摩耗や割れにご注意ください。窓の動きが悪い状態でパワーウインドウスイッチを操作すると、回路に大きな電流が流れてしまう為、回路が断線してしまったり、ショートして発火する恐れがございます。点検後は、稼働部やスライドピース部分のグリスアップをお願いします。

注2

ガラスラン、アウターウェザーストリップの点検。

ガラスラン(チャンネルゴム)、アウターウェザーストリップを点検し、傷んでいる場合は交換をお願いします。
また、異物が詰まっている場合は除去・洗浄し、滑りが良い事をご確認ください。
ゴムパーツが傷んでいると、窓開閉時に大きな負荷となります。上記同様、スイッチ回路の破損原因となります。

ガラスラン(チャンネルゴム)の点検



アウターウェザーストリップの点検

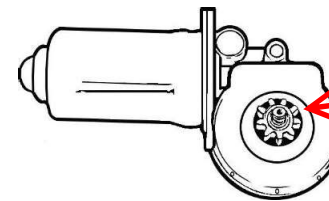
スライドピースの点検

摩耗や割れがある場合は、交換をお願いします。
点検後はグリスアップを。

注3

パワーウインドウモーターの点検。

ギヤの破損や摩耗が発生していませんか？点検をお願いします。

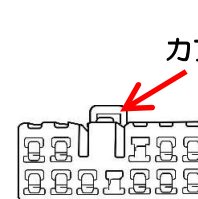


ギヤ部分の点検

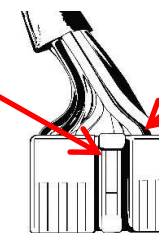
注4

カプラーは確実に接続してください。

車輻側カプラーと接続される際は、ロックピンが掛かるよう確実に接続をお願いします。



カプラーロック注意



コネクターピン注意

ハーネス側を持って交換すると接触不良の原因となります。

注5

挟み込み防止機能があるモデルは、リセット作業を実施してください。

挟み込み防止機能付きの品番には、別紙リセット作業方法を添付しておりますので、リセット作業を実施して下さい。



HONEST CO.,LTD.